

小学校 高 学年< 5・6— (2) >

学 年	5年 6年	時 間	社会・理科等の防災授業中 or 短学活 「防災ダック～はい、ポーズ～」	時 期	2回目以降 いつでも	時 数	5分～15分
目 標	防災訓練の大切さと「防災ダック」ゲームを知り、ゲームを通して楽しみながら自分の体を守る動作をすることができる。						
資料・準備	「防災ダック」のカード（特に扱いたいカード）数枚 （防災ダックのカードは販売されています。一般社団法人「日本損害保険協会」。また、県でも所有し、貸し出しています。）、音楽CD、CDプレーヤー、またはタンブリン等						

展開

	学習活動と内容 主な発問・指示(◇) 予想される児童の反応(・)	指導上の留意点 支援(○) 評価(☆)
導 入	1 防災訓練の大切さを確かめ、「防災ダック」 を知ることを知る。 ◇このカードゲームを覚えていますか。	○訓練の大切さについて分かるようにさせる。 ○カードを見せて、意欲喚起させる。
展 開	2 「防災ダック」ゲームをする。 ◇いつ起こるか分からない災害なので、防災訓練 がとても大切です。「防災ダック」をみんなでや ってみましょう。 ◇今日の日直さんは、前でカードとはちがう姿勢 をとってみましょう。つられてみんなが間違え ないか、正しい姿勢をしっかりと覚えたか確かめ てみましょう。	○体を動かして楽しみながらゲームをすることで、カ ードの意味と避難方法のポーズの定着を図る。声も 出すとよいこととおさえる。 ○機敏な動作を求めるものもあるので、あわててぶつ からないよう安全に気をつけさせる。 ○例えば、今日の日直さんなど、誰かにカードとは異 なる姿勢をとるよう指示し、皆が正しい姿勢がとれ るかどうかを、ゲームに取り入れて遊ぶのも、おも しろく確かめにもなる。 ☆各ポーズを正しくとることができたか。
ま と め	3 学習の感想を発表しまとめとする。 ◇今日の学習はどうでしたか。感想を発表しまし ょう。 ◇今日の学習は（教師の感想を言う）。次回も すぐに行動できるように頑張って、練習しまし ょう。	○突然の災害に遭っても、いつでも自分の身を守 ることができるように、このゲームで身の守り方 の学習訓練をしていくことを伝える。

関 連 す る 教 科 ・ 領 域 等	(学級活動) 避難訓練の前の学習 (学校行事) 避難訓練
協 力 団 体	鳥取県消防防災課